

秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第3号

令和2年1月29日(水)18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、
第3回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

第3回河辺地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、小・中学校の統合の方向性について、各所属団体等で話し合われた内容について紹介していただき、委員間で意見交換を行いました。



<議題>

- 河辺地域における学校統合の方向性について
 - 中学校の組合せについて
 - 小学校の組合せについて



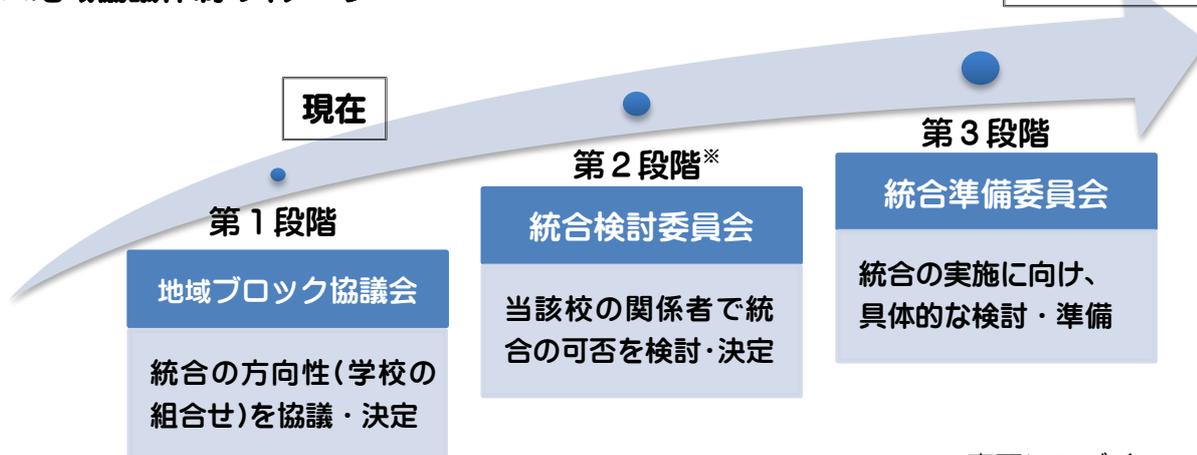
<今回の協議で決定した事項>

★小学校は、河辺小・戸島小の段階的統合に向けて、次回、協議の第2段階である学校統合検討委員会※へ進めることについて、再度協議する★

★岩見三内地区から、拙速に進めないでほしいとの意見があったことから、岩見三内小・中については、引き続き協議を続ける★

※地域協議体制のイメージ

統合校の開校



裏面につづく

<学校統合の方向性に対する主な意見等>

■ 協議会で出された、学校統合の方向性に対する主な意見等は、以下のとおりです。

○河辺小の保護者は、3校統合や河辺小・戸島小の2校の段階的統合には賛成である。
○統合の時期や校舎の場所に不安があるという意見があった。

○岩見三内小・中は小・中併設校のモデル校として、地域と一体となって取り組んでいる学校であるので、統合ではなく、岩見三内小・中の良さを伸ばすことが教育委員会の仕事である。

○戸島小の保護者にアンケートを実施したところ、51世帯のうち29世帯から回答があり、小学校に関しては、3校統合に賛成が9世帯、戸島小・河辺小2校統合に賛成が10世帯であった。

○岩見三内中のPTA役員に意見を募ったところ、8割は統合に関して時間をかけて話し合いたいという意見だった。

○豊島地区の総会では、学校が統合することに反対意見はなく、消極的賛成であった。
○戸島小がなくなるのはさみしいが、やむを得ないという意見が多かった。

○所属団体では、河辺地域の小学校が統合したとしても大規模校にはならないといった意見や、諸手を挙げて賛成ではないが、統合は仕方がないという意見があった。

※その他、「学業の面からも、適正規模の学校では競争意識が高まるのではないか」「部活動やスポ少が終わる時間もスクールバスが運行されるのか」「小学校単位で活動する団体にとっては、小学校の統合は影響がある」などの意見等がありました。

第4回河辺地域ブロック協議会の開催予定

日時：令和2年3月30日(月)18時30分~20時

会場：河辺市民サービスセンター 地域文化ホール

議題：河辺地域における小・中学校の統合について 等



協議会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812 ○FAX 018-888-5804 ○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>